## 神話伝説の山里

たかちほごう

2 6 1

令和7年6.7月号







発行 宮崎県西臼杵支庁

# 「高千穗鄉」通信







#### 田植えに挑戦 【~宮水・高巣野小学校児童~



西臼杵支庁農政水産課では、将来の農業を担う人材育成事業として、 小学生を対象とした農業体験学習を毎年実施しています。今年は日之 影町立宮水小学校と高巣野小学校で行いました。農地の役割や多面的 機能を学ぶ授業では、子どもたちはキラキラとした目で職員の話に一 生懸命聞き入っていました。田植えでは、泥の感触を楽しみながら、

丁寧に苗を植えていました。

この活動を通じて、子どもたちに 農地や農業が将来にわたって大切で あることを学んでいただきました。



6/3•4•6

#### 知る、備える、土砂災害

6月は「土砂災害防止月間」でした。西臼杵 支庁土木課では、この期間中に土砂災害に関す る知識の普及・啓発に取り組んでいます。その 一環として、未来を担う子供たちに土砂災害の 恐ろしさや災害発生の仕組みを知ってもらうた め、「土砂災害防止教室」を毎年実施しており、 今年度は押方・高巣野・鞍岡小学校で行いまし た。教室では、資料や動画を用いた説明に加え、 模型を使った土砂災害のメカニズム解説を行い





高千穂町立押方小学校





五ヶ瀬町立鞍岡小学校



日之影町立高巣野小学校

授業後、子供たちからは「こんなに崩れるんだ」「家族で避難場所など話し合いたい」などの声が聞かれ、土砂災害の怖さや、素早い避難、日頃の備えの大切さについて理解を深めた様子でした。

6/21

なかかわのぼり

#### ~高千穂の中川登地域から元気を発信しよう!~

ました。

中川登地域で行われたアート米田植えに支庁職員が参加しました。泥に足 を取られこけそうになる支庁職員、どろんこで走り回る子供たち、テキパキと



植え続けるベテランの方々、 皆が一丸となりました。 秋にどんなアートが出現する か、楽しみに待っていてくだ さい。





参加メンバーの皆さん





担当職員!!!

永吉 紫花さん

西臼杵支庁 土木課

6月24日に委嘱式と第1回目のモニター活 動が行われ、今年も「身近な水辺のモニ ター」が始まりました!今年度は、昔の姿 を取り戻すため平成23年から「かわまちづ くり事業 | で河川の再生を目指し、取り組 んできた「神代川」で活動していきます! この活動は、多自然川づくり推進のため、 地元住民と支庁、役場職員で調査を年4回 行い、河川環境の変化について、意見交換 を行い、理解を図るものです!

みんなで自然豊かな川をつくっていきま す!!!



委嘱状を受ける坂本さん(左)・ 甲斐さん(右)



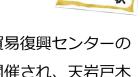
神代川のモニター調査の様子



あまのいわときぼり

### 天岩戸木彫が県物産貿易振興センターの

表彰を受けました!





表彰を受ける工藤浩章さん



「みやざきの工芸品展」の様子

6月9日、公益社団法人宮崎県物産貿易復興センターの 創立70周年記念定時総会が宮崎市で開催され、天岩戸木 彫(高千穂町)が同センターの会員表彰を受けました。

代表の工藤浩章さんと息子の工藤省吾さんが制作・販 売する宮崎県伝統的工芸品「高千穂神楽面」は、装飾品 としても人気が高く、お二人は県内外の百貨店等で実演 販売を行うなど、積極的に県産品の魅力発信に取り組み、 県の物産・貿易振興とセンターの発展に大きな貢献が あったと認められたものです。

同センターの会員は、食品や酒造、工芸など県内539 (うち西臼杵は43)の事業者や行政で構成されており、 県産品の販路拡大や物産振興に取り組んでいます。

高千穂郷通信、私が担当し始めて2回目の発行です。正直なところ、前回の発行後も皆さまに 読んでもらえるのか不安でした。しかし先日、地域のイベントで高千穂郷通信に関心をお寄せい ただいている方と話す機会があり、「見るね!楽しみにしてるよ」と温かいお声をいただきまし た。その瞬間、頑張ろうという気持ちがふつふつと湧いてきました。これから西臼杵の魅力を もっと楽しく、読み応えある形でお届けし、皆さまが心待ちにしてくださるような通信を目指し ます!どうぞ、よろしくお願いします!